

**1 活動名** かすが市民懇話会について（春日市）**2 調査の目的****(1) 本市における課題**

市政への市民参加の仕組みとして、自由に課題と考えるテーマについて意見を交わす場というものが無い。

**(2) 調査の必要性**

市民が自由に市政課題を挙げ意見を交わすという取組みの内容は参考となる。状況を調査する必要がある。

**(3) 調査項目**

事業開始の経緯、実施状況、市民声、今後の課題

**3 調査地選定理由**

同市では市長方針もあって、早くから市民との協働を市政遂行の柱に据えてきている。市民と市長が直接意見交換することを長年継続してきており、市民の市政参加が進んでいることから選定した。

**4 調査結果**

**(1) 実施日** 平成 29 年 11 月 28 日

**(2) 出席者** 3 名 近藤晴彦 上條美智子 勝野智行

**(3) 結果**

市民の率直な意見を施策に生かし、市民との協働による市政運営を一層推進することを目的に、平成 16 年 7 月に「かすが市民懇話会」を設立した。同市における協働のまちづくりの三本柱の一つとなっている。公募 20 人、団体推薦 10 人の会員で構成、年間 6 回の会議を 2 年間に渡り開催し市政課題について意見を交わすもの。毎回、市長をはじめとして職員も参加し最後まで話を聞くということで、行政と市民は近い関係であるという雰囲気醸成されている。話し合われた内容で行政への提言を行っている。参加者からは参加してよかった、行政を知ることの大切さを学んだ等の感想がよせられている。課題としては、会員の確保と提言の市政への反映の仕方の明確化が挙げられている。

**(4) 成果・所感等**

同市では市長の出前トークを市内 35 地区で 17 年間に渡り毎年実施している、また、地域住民が学校運営に関わるコミュニティースクールも全国に先駆けて導入しており、基本的に行政と住民関係が近い状況、本市としてももう少し近い関係を構築したい。

**5 政務活動費**

**(1) 使途項目** 調査旅費

**(2) 支出額** 242,370 円

（交通費 22,690 宿泊費 29,600 日当 9,000 航空運賃 19,500） x 3 人